

長岡工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	漢字Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0024			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般教育科			対象学年	2		
開設期	通年			週時間数	1		
教科書/教材	『スピードマスター漢字N2』・その他配布プリント						
担当教員	増田 寿枝						
到達目標							
この科目は長岡高専の教育目標の（B）と主体的に関わる。この科目の到達目標と成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連性を以下の表に示す。 1) 日本語初中級レベルの幅広い漢字習得運用が可能となる。65%（b2） 2) 理数系科目特有の漢字を文中で正しく理解し運用することができる。35%（b2）							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安		未到達レベルの目安
日本語中級レベルの幅広い漢字を適切に読むことができ、意味が分かる。	日本語中級レベルの幅広い漢字を適切に読むことができ、意味が分かる。		日本語中級レベルの幅広い漢字を読むことができ、意味が分かる。		日本語中級レベルの幅広い漢字を読むことができ、だいたいの意味が分かる。		左記のレベルに達していない。
日本語中級レベルの幅広い漢字を適切に意味が分かり、書くことができる。	日本語中級レベルの幅広い漢字を適切に意味が分かり、書くことができる。		日本語中級レベルの幅広い漢字の意味が分かり、書くことができる。		日本語中級レベルの幅広い漢字の意味が分かり、だいたい書くことができる。		左記のレベルに達していない。
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	この科目では、日本語中級レベルの日常使われる幅広い漢字の習得と運用を目指す。						
授業の進め方・方法	日本語中級レベル及びJLPTN2-1相当レベルの漢字の学習をしていく。 毎週ミニテストを行うので、自分で学習を進めていくこと。 ※学習内容は学生の能力に応じ適宜変動あり						
注意点	1. 無断遅刻・欠席厳禁（何らかの手段で事前に連絡すること） 2. 飲食厳禁 3. 予習をすること 本科目は本来、面接授業として実施を予定していたものであるが、新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態において、必要に応じ遠隔授業として実施するものである。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス スピードマスターN2 L5①		シラバスの理解 学習した漢字が読める、書ける		
		2週	スピードマスターN2 L5②		学習した漢字が読める、書ける		
		3週	スピードマスターN2 L6①		学習した漢字が読める、書ける		
		4週	スピードマスターN2 L6②		学習した漢字が読める、書ける		
		5週	スピードマスターN2 L7①		学習した漢字が読める、書ける		
		6週	スピードマスターN2 L7②		学習した漢字が読める、書ける		
		7週	前期中間試験		試験時間：50分		
		8週	スピードマスターN2 L8①		学習した漢字が読める、書ける		
	2ndQ	9週	スピードマスターN2 L8②		学習した漢字が読める、書ける		
		10週	スピードマスターN2 L9①		学習した漢字が読める、書ける		
		11週	スピードマスターN2 L9②		学習した漢字が読める、書ける		
		12週	スピードマスターN2 L10①		学習した漢字が読める、書ける		
		13週	スピードマスターN2 L10②		学習した漢字が読める、書ける		
		14週	スピードマスターN2 まとめ		学習した漢字が読める、書ける		
		15週	前期末試験		試験時間：50分		
		16週	試験解説・発展授業		試験返却・まとめ		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス スピードマスターN1 L1①		シラバスの理解		
		2週	スピードマスターN1 L1②		学習した漢字が読める、書ける		
		3週	スピードマスターN1 L2①		学習した漢字が読める、書ける		
		4週	スピードマスターN1 L2②		学習した漢字が読める、書ける		
		5週	スピードマスターN1 L3①		学習した漢字が読める、書ける		
		6週	スピードマスターN1 L3②		学習した漢字が読める、書ける		
		7週	スピードマスターN1 L4①		学習した漢字が読める、書ける		
		8週	後期中間試験		試験時間：50分		
	4thQ	9週	スピードマスターN1 L4②		学習した漢字が読める、書ける		
		10週	スピードマスターN1 L5①		学習した漢字が読める、書ける		
		11週	スピードマスターN1 L5②		学習した漢字が読める、書ける		
		12週	スピードマスターN1 L6①		学習した漢字が読める、書ける		

		13週	スピードマスターN1 L6②	学習した漢字が読める、書ける
		14週	スピードマスターN1 L7①	学習した漢字が読める、書ける
		15週	スピードマスターN1 L7②	学習した漢字が読める、書ける
		16週	学年末試験 試験解説・発展授業	試験時間：50分 試験返却・まとめ

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	グローバル ゼーション ・異文化多 文化理解	グローバル ゼーション ・異文化多 文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる 寛容さが必要であることを認識している。	1	
				異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	3	

評価割合

	試験	課題・小テスト	出席・態度	合計
総合評価割合	60	30	10	100
基礎的能力	60	30	10	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0